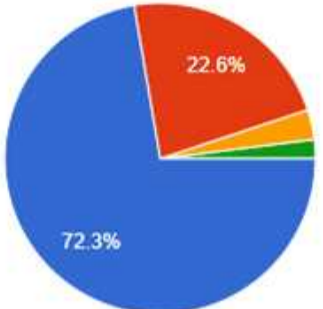
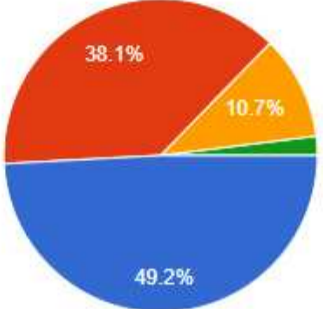
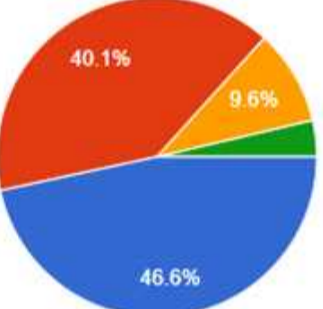
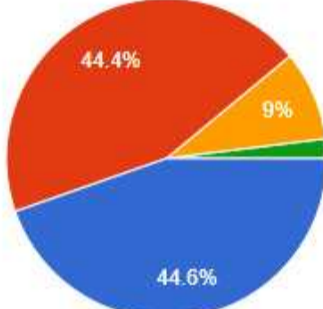
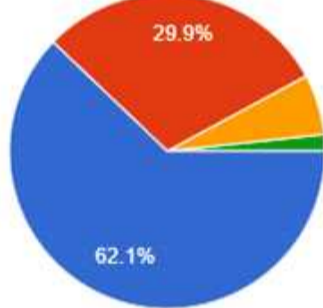
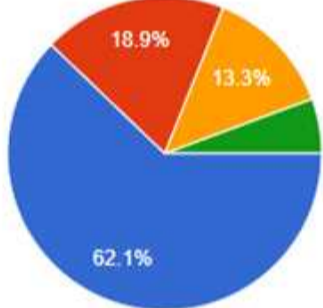
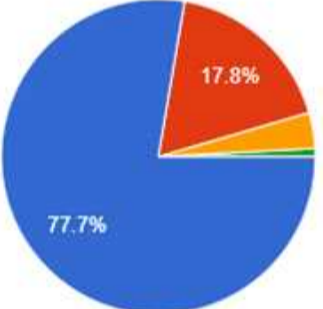
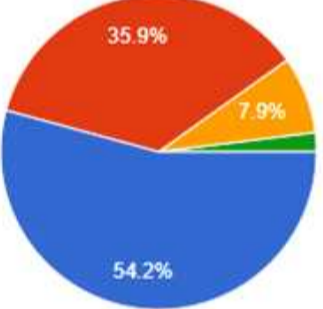
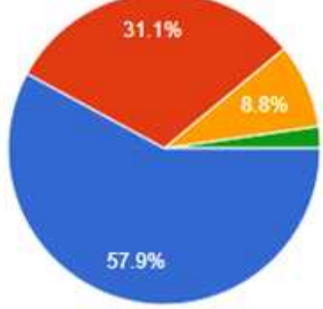
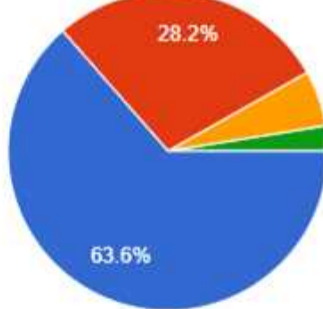
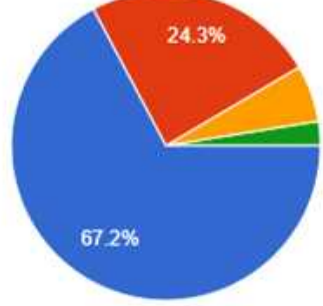


令和5年度学校評価【児童アンケート】の結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
 過日行いました学校評価児童アンケートの結果をお伝えいたします。保護者の皆様にご協力いただいたアンケートと同じような内容となっておりますので、保護者アンケートと合わせてご覧いただければと思います。アンケート結果を踏まえて、これからの学級づくりや授業改善に努めてまいります。

<p>1 学校で勉強したり遊んだりするのは楽しいですか。</p>	<p>7 時間いっぱい汚れをおとそうと、だまってそうじに取り組んでいますか。</p>
 <p>A Bを合わせると 94.9 %でした。Aと回答した児童が 72 %を占めています。これからも子ども達が安心して学校生活を送ることができるよう、学校職員全体で支えていきたいと思えます。また、Dと回答したお子さんがいることを忘れず、きめ細やかに見守っていきます。</p>	 <p>A Bを合わせると 87.3 %で、昨年度よりも3 %ほど下がっています。清掃開始時刻を守り、無言で自分自身と向き合いながら掃除に取り組むことで、自己の成長につながります。時間いっぱい掃除に向かい、達成感を味わえるよう、子ども達と振り返りながら向上させていきます。</p>
<p>2 授業で、友だちの考えをよく聞いて考えたり、自分の考えを伝えたりしながら学習していますか。</p>	<p>8 手洗いや歯みがきなど健康に気をつけたり、ろう下を走らないようにするなど安全に気をつけたりしていますか。</p>
 <p>A Bを合わせると 86.7 %という結果となりました。友だちの考えを「聞く」という活動は、学習に対して主体的に臨んでいる姿です。また、安心して学べる学級であることも大切です。子ども達が考え合い、伝え合い、いたくなる授業づくりに努めていきます。</p>	 <p>A Bを合わせると 89 %で、こちらも昨年度より2 %ほど下がっています。廊下歩行については、児童会活動でも取り組んでいます。各学級や学年で、自分たちの学校生活をふり振り返り、よりよい学校づくりに向けて、具体的な取り組みを行い、意識を高めていきたいと思えます。</p>
<p>3 「わかった」「できた」「楽しかった」と感じる授業はありますか。</p>	<p>9 運動に進んで取り組んだり、休み時間に体を使って遊んだりしていますか。</p>
 <p>A Bを合わせると 92 %で、昨年度とほぼ同様の結果となりました。多くの児童が、学ぶ楽しさや達成感を味わっているようです。この思いが次の学習への意欲となり、さらに追究していこうと成長していきます。より豊かな学びの実現に向けて研修も重ねて参ります。</p>	 <p>A Bを合わせると 81 %で、昨年度よりも2 %ほど下がっています。体育の授業では、様々な運動に取り組み、体を動かすことの楽しさを味わえるよう工夫していきたいと思えます。また、朝のマラソンも体力向上の取り組みとして行っていますが、引き続き運動の機会を設けていきます。</p>
<p>4 先生は、わかりやすく話したり、黒板に書いたりして、授業を教えてくださいましたか。</p>	<p>10 困っている友だちにやさしく声をかけたり、友だちのよいところを見つけたりすることがありましたか。</p>
 <p>A Bを合わせると 95.5 %と高い結果となりましたが、昨年度より少し下がっています。教職員が子ども達一人ひとりのつまづきや困り感を把握し、教材の工夫や板書の構造化、ICT機器の活用などに努めてきました。分からないところをそのままにせず、伝えられる関係を築いていきます。</p>	 <p>A Bを合わせると 90.1 %で昨年度と比べ少し増えたものの、ほぼ同様の結果となりました。友だちとの関わりの中で嬉しかったことや楽しかったことを伝え合い、その時の思いを広げていけるようにしていきます。また、相手を大切にされた言動についても考えていきます。</p>
<p>5 家に帰ってから、出された宿題をしたり、自分でやってみよう学習に取り組んだりしていますか。</p>	<p>11 先生は、困ったことや悩んでいることなど、ていねいに話をきいてくれましたか。</p>
 <p>A Bを合わせると 89 %で、昨年度よりも評価が少し高まっているものの、課題を感じる項目です。保護者の皆様の評価もあまり高くない状況です。学校としても学習内容等工夫していきますが、ご家庭でも家庭学習が身につくようご協力をお願いします。</p>	 <p>A Bを合わせると 91.8 %という結果となりました。A 評価の子が 63.6 %ですが、D 評価の児童もおり、子ども達の思いに寄り添うことの大切さや必要性を痛感しました。困ったときには相談できる信頼関係をさらに構築していけるよう努めてまいります。</p>
<p>6 家や学校で、自分から朝や帰りのあいさつをしたり、あいさつを返したりしていますか。</p>	
 <p>A Bを合わせると 91.5 %で、昨年度よりも少しだけ向上した結果となりました。教室ではあいさつを交わす子が多いようですが、その他の場所ではもう一息というところです。あいさつのよさや大切さを考えたり、教職員も積極的にあいさつしたり日々の中で見つめていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● A (達成できた) ● B (おおむね達成できた) ● C (やや達成できなかった) ● D (達成できなかった)